

明けましておめでとうございます

本年もよろしくお願いいたします。

NPO法人羽村市体育協会メンバー一同、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

一年の計は元旦にあり、皆様も新鮮な気持ちでスポーツに限らずなにがしかの『事初め』に正月早々から取り組まれたことと思います。



今年も『ひろば』をご愛読下さる皆様の、健康と幸せをお祈りするとともにNPO法人羽村市体育協会へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



特定非営利活動法人
羽村市体育協会



会 長	小山 茂樹
副会長	田村 義明
副会長	本田 文栄
専務理事	岸浪 一正
役員	一 同

『第35回羽村市完歩大会』 (1, 2の3里を歩こう会) 開催 —多摩川河川敷サイクリングコース—



雨上がりの中、元気にスタート（3里の部）

11月23日（火）47名の参加で開催。

前夜からの降り止まぬ雨も当日スタート時刻前には上がり参加者たちもほっと一息。

羽村の堰近く玉川上水の羽村橋前をスタート。

多摩川沿いを、1里（4km）、2里（8km）、3里（12km）の各コースにわかれ、堰下レクリエーション広場でフィニッシュ。

川風は少し冷たかったですが、沿道に色づく木々の紅葉を眺めながら、皆様自分の足と相談しつつ自分にあったペースで完歩。

フィニッシュのころには青空もひろがり、晩秋を彩る風景と心地良い汗とに心身ともにリフレッシュされた楽しい一日を過ごされたことと思います。



参加された皆様、お疲れさまでした。

完歩された感想はいかがでしたか？

この大会が定着し来年も多くの皆様に楽しんでいただけるよう、大会関係者一同さらなる企画をご用意して皆様の参加をお待ちしております。

加盟団体のひろば

今年度2回目の各加盟団体から寄せられた活動紹介です。

当体育協会加盟の各競技団体の活動と活躍の一端をお伝えし、当体育協会活動へのご理解を深めていただければ、と願うしだいです。

今号では昭和57年加盟のゲートボール連盟に、まずはご登場願います。

ゲートボール

奈賀Ⅱ町内会ゲートボール大会記

10月31日(日)町内会行事として昭和59年以来、28回目の奈賀Ⅱ町内会ゲートボール大会が開催されました。

参加者はゲートボール部員、町内会役員他、小学生から高齢者まで40人。

各チームの技量が平均になるよう、くじ引きでチーム編成が行われました。

ルールは町内会特別ルールで、第1ゲートの通過が難しいので、部員以外の参加者は第1ゲートに限り、第1打で失敗した場合、次の半分の距離に、その次はさらに半分の距離にしています。

第1ゲートを通過した時の本人の興奮および応援席の声援は大変なもので、さらに敵玉によるアウトボールは直近のライン内ボールとする特別ルールとしています。

8チーム40人のチーム編成で大声援の中で開始されましたが、降雨により1回戦4試合が終了したところで試合は中止となりました。



表彰式、懇親会は会館にて町内会が用意した昼食、ビール、ジュース等が提供され、さらに盛り上がりを見せました。

優勝、準優勝、3位までの各チームに優勝カップ他、各人に商品が渡され閉会となりました。

伝統ある町内



会行事がさらなる歴史を重ねることを願います。

弓道会

東京都弓道連盟第3地区大会で優勝

10月3日(日)明治神宮中央道場で開催の男子対抗戦で見事優勝を飾りました。

参加31チーム中、予選第1位で通過し予選通過8チームによる決勝トーナメント戦で順調に勝ち進み優勝を果たしました。

弓道会では大会出場はもちろん、日頃の活動と



しての羽村市弓道場の指定管理の支援等の中で弓道の普及に積極的に取り組んでおります。

特に初心者や小学生への指導・普及活動を重点的に実施しており、「はむすぽ」事業である的までの距離が四間半と短い『四半的』(通常は15間:28メートル)を取り入れてだれもが気軽に弓道に触れられる機会提供に協力しています。



— 陸 上 —

— ジュニア育成地域推進事業 —

*** 羽村市総合体育大会 ***

◆第13回はむら桜つつみジュニア駅伝大会◆



10月23日（土） 3年、4年男女のスタート
宮の下公園および桜つつみコースで開催

○小学3年・4年男女：1.0km×4人

○小学5年・6年男女：2.3km×4人

当日の宮の下公園は大勢の選手、保護者、学校の先生等あわせて600名以上がジュニア選手達に声援を送りました。

大会記録も2部門で更新、ジュニア育成の観点からもうれしい結果となりました。近年は参加チーム数も100チーム前後、今年は史上最高の126チームが参加してくれました。

これも各学校の先生方や保護者の皆様によるご協力のおかげと感謝いたします。

最近のマラソンブームももちろんですが学校の先生達の熱意ある指導があってこそその大勢の参加だとも思います。

子供達が一生懸命走る姿、真剣なまなざし、そしてタスキをつなごうとがんばるチームの仲間への連帯意識には、見るものの心を引きつけ感動を与えてくれる大きな力が見て取れます。

あらためてジュニア選手たちにありがとう、と拍手を送りたいと思います。



折り返し点の風景（写真左：先導は陸上競技クラブ）

*** 最近の話題から ***

西多摩広域行政圏体育大会開催

—瑞穂、羽村ブロックが主管—

11月24日（日）開催

西多摩地域5市2町1村により 1,658名の選手が参加。15競技で熱戦が展開されました。

羽村市においては、『バレーボール』、『インディアカ』、『ソフトテニス』、『サッカー』、『綱引き』の各競技が開催会場となりました。（『陸上ロードレース』、『バドミントン』は市外会場で羽村市体協加盟団体が主管）

西多摩地域のスポーツ・レクリエーションの振興を図ることを目的とするこの大会も無事

会場のひとつ富士見公園

終了。

親睦と連携の絆は来年度開催ブロックへ引き継がれました。

活躍された選手の皆様や大会開催に携わった各競技団体の関係者の皆様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。



ソフトボールスローピッチの部：羽村市—瑞穂町の対戦

なお、ソフトボール連盟の清水さんが、今年度西多摩地域体育協会連絡協議会から体育功労者として表彰されました。

○ 功労者表彰

清水 正宏氏

お喜びするとともに長年にわたるご活躍にあらためて感謝申し上げます。

西多摩広域行政圏体育大会で活躍 陸上競技で2名優勝

- 陸上競技（ロードレース）40歳代男子5km
寺嶋 正美 優勝
- 陸上競技（ロードレース）50歳代男子5km
岡崎 安隆 優勝



寺嶋正美選手の力走

この他に以下の競技で入賞いたしました。

- バレーボール 第3位
- テニス男子 第3位
- テニス女子 準優勝
- インディアカ 第3位
- 卓球女子 第3位
- ソフトテニス男子 準優勝
- ソフトボール男子（ファーストピッチ）第3位
- ソフトボール女子（ファーストピッチ）第3位
- ソフトボール男子（スローピッチ）第3位
- 軟式野球 第3位
- グラウンドゴルフ個人女子
松本 則子 準優勝
- サッカー 第3位

ジュニア育成地域推進事業

『ジュニア育成地域推進事業における指導者の役割』（研修続報）

11月号『ひろば』掲載の10月24日（日）羽村市スポーツセンターにおいて開催された、「ジュニア育成ネットワークの構築・活用事業」の一環としての「ジュニア育成地域推進事業における指導者の役割」を主題とした指導者研修の続報です。

『救急救命講習』（福生消防署員）や『熱中症予防』の講演（大塚製薬：永嶋純氏）に引き続き、当体育協会においてジュニア育成事業に参画す

る7団体から『事業内容と活動報告』の発表が行われました。

○発表団体と発表者

（ジュニア育成事業参画団体）

- 陸上競技クラブ 泉 修 氏
- ソフトテニス連盟 鈴木 歓人 氏
- サッカー協会 荒井 和博 氏
- バレーボール連盟 池田 孝信 氏
- スキー連盟 佐々木 基次氏
- バドミントン連盟 河内 準治 氏
- 弓道会 小林 恵 氏

この中では、大会の開催、指導会や合宿、といった定期的な活動の実践が各団体から報告されました。報告ではこの事業開始以来継続性をもって取り組みが進められ全国レベルで活躍するジュニア選手が誕生している団体もあるとのことでした。

参加者は体協からは32名。上記発表者やスポーツトレーナー、体協理事等が一同に会し、地域におけるジュニア選手の指導・育成・強化について指導者の役割及び課題等の技能、知識、実践能力の向上研修及び情報交換を行い、ジュニア育成ネットワークの構築・活用を図り、また関係者間の連携をより深めることができました。



みなさま、あけましておめでとうございます。本号では新年のご挨拶に加え、昨年末開催の事業や加盟団体のご紹介となりました。新年を迎え、本年度の事業も残すところあとわずか。最後の追い込みへひとふんばりです。

『ひろば（体協ページ）』では本年もひきつづき皆様にタイムリーな情報をお届けすべく編集発行に取り組んでまいります。

NPO法人羽村市体育協会へのご支援、御協力をあらためてよろしくお願いいたします。
